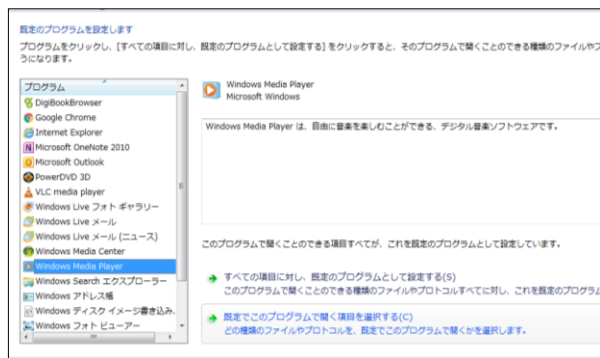


<画像等活用方法>

(1) PC 環境及び視聴の条件

- ① Windows 7 以上の OS で使用
- ② 「コントロールパネル」→「プログラム」→「既定のプログラム」→「既定のプログラムを設定する」→「Windows Media Player」を選択→「既定でこのプログラムを開く項目を選択する (C)」を選ぶ→見たい動画ファイルを選択する。

< 図 1 >



ポイント!

②の作業をしておかないと、Windows8 以上の OS 場合、初期設定のビデオアプリ等が自動的に作動し、動画を見ることが出来ない場合がある。

- ③ 「Windows Media Player」で動画を見る。
(Windows 7 以上の OS には標準装備のソフトウェア)

(2) 動画の活用方法

① インターネットで直接見る

校内 LAN ケーブルが接続された PC やインターネット契約をしているタブレット等で直接次頁の岡山県高等学校家庭科教育協会の HP にアクセスし、見たい動画を選択する。

② 動画を加工して使用する

動画を USB 等に保存し、加工して使用する。
(前記の通り、動画作成の際、先生方が自分の授業で使いやすいように、動画を細かく区切って UP してある。)

(3) 具体的な動画加工の方法

① パワーポイントに動画を貼る

< 図 2 >

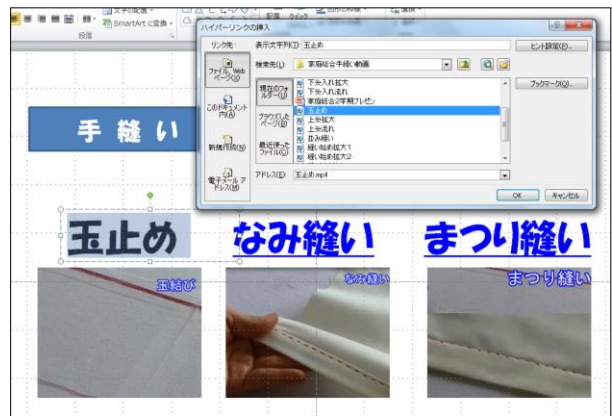
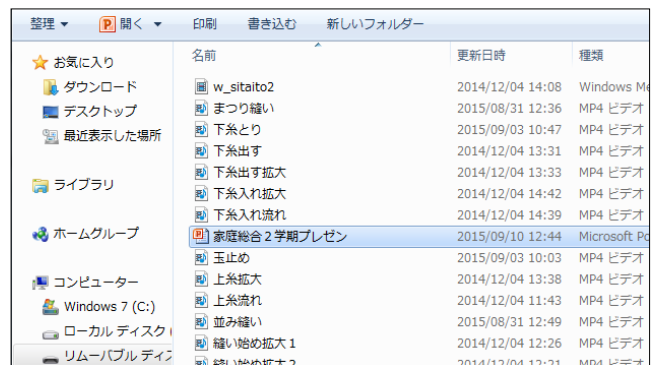


図 2 のように、(Office2010 には標準装備のソフトウェア) を作成し、文字や図を選択してから、右クリックすると「ハイパーリンク」のメニューが出てくるので、「ハイパーリンクの挿入」画面で、使用したいファイルを指定する。

< 図 3 >

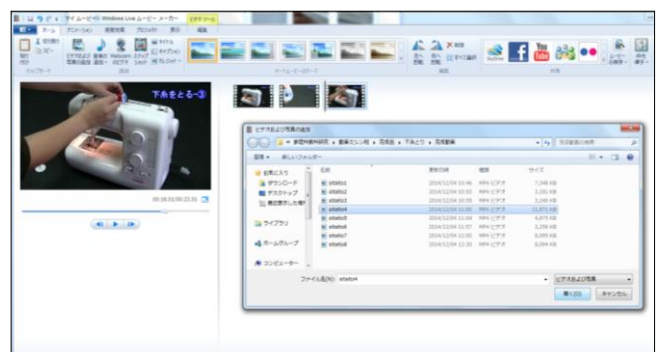


ポイント!

この時 PowerPoint のファイルと画像ファイルを図 3 のように同じフォルダに保存しておくことリンク先がずれない。PowerPoint のファイルだけを USB に保存し、違う PC で見ようとするとリンク先がずれて視聴出来ない。

② 動画を好みの順番に繋げて使用する

< 図 4 >



「スタートボタン」→「すべてのプログラム」→「Windows Live ムービーメーカー」→「ビ

デオ及び写真の追加」→繋げたい動画を順番に
選択し挿入→「ムービーの保存」で形式を選ん
で保存すれば、自分の好みの動画が作成できる。

*「Windows Live ムービーメーカー」がプロ
グラムの中に無い場合は Windows のオフィシ
ャルサイトより無償でダウンロードできる。

ポイント！

静止画も同様に挿入し保存すれば、「下糸をと
る際のボビンの入れ方」等ゆっくり生徒にポイ
ントを示しながら見せる時に有効なコマ送り
の動画が作成できる。